

事務連絡
平成22年2月28日

各都道府県防災・危機管理部局長 様

総務省消防庁国民保護・防災部防災課長
応急対策室長

チリ中部沿岸で発生した地震について

表記の件について、気象庁が本日8時半に記者発表した内容については別添のとおりです。

現在、気象庁では、本日9時半までに三陸沿岸（青森県、岩手県、宮城県）に大津波警報、その他の太平洋沿岸に津波警報、日本海側の一部に津波注意報を発表する方向で準備中とのことです。

日本に津波が到達するのは最も早いところで本日午後1時頃が予想されています。

各都道府県におかれては、今後とも、津波に関する気象情報の収集に取り組むとともに、大津波警報・津波警報等が発表された場合には、迅速に住民の避難支援等を行うことができるよう万全を期すようお願いいたします。

あわせて、各都道府県内市町村へ本通知の内容について迅速に周知をお願いします。

担当

総務省国民保護・防災部防災課

細田災害対策官、上坂係長

電話 03-5253-7525

宿直室直通 03-5253-7777

F A X 03-5253-7553

2010年2月27日15時34分頃にチリ中部沿岸で発生した地震について(第2報)

地震及び津波の概要

発生日時： 2月27日15時34分頃
マグニチュード： 8.6
場所および深さ： チリ中部沿岸（南緯36.1度、西経72.6度）
発震機構等： 東西方向に圧力軸を持つ逆断層型
津波警報等： 発表準備中

海外の津波の観測状況（8時00分現在）

<国・地域名>	<検潮所名>	<津波の高さ>
エクアドル	ガラパゴス諸島サンタクルス島	0.7m
米領サモア	パゴパゴ	0.7m
サモア	アピア	0.2m
米国	ハワイ州ホノルル	0.2m

太平洋津波警報センター（PTWC）による津波の観測値

<国・地域名>	<検潮所名>	<津波の高さ>
チリ	タルカワノ	2.3m
チリ	バルパライソ	1.3m
チリ	コキンボ	1.3m
チリ	コラル	0.9m
チリ	アングド	0.6m
チリ	アントファガスタ	0.5m
チリ	イースター島	0.4m
エクアドル	ガラパゴス諸島バルトラ島	0.3m
仏領マルキーズ諸島	ヒバオア島	1.8m
クック諸島	ラロトンガ島	0.3m
米国	ハワイ州カフルイ	1.0m

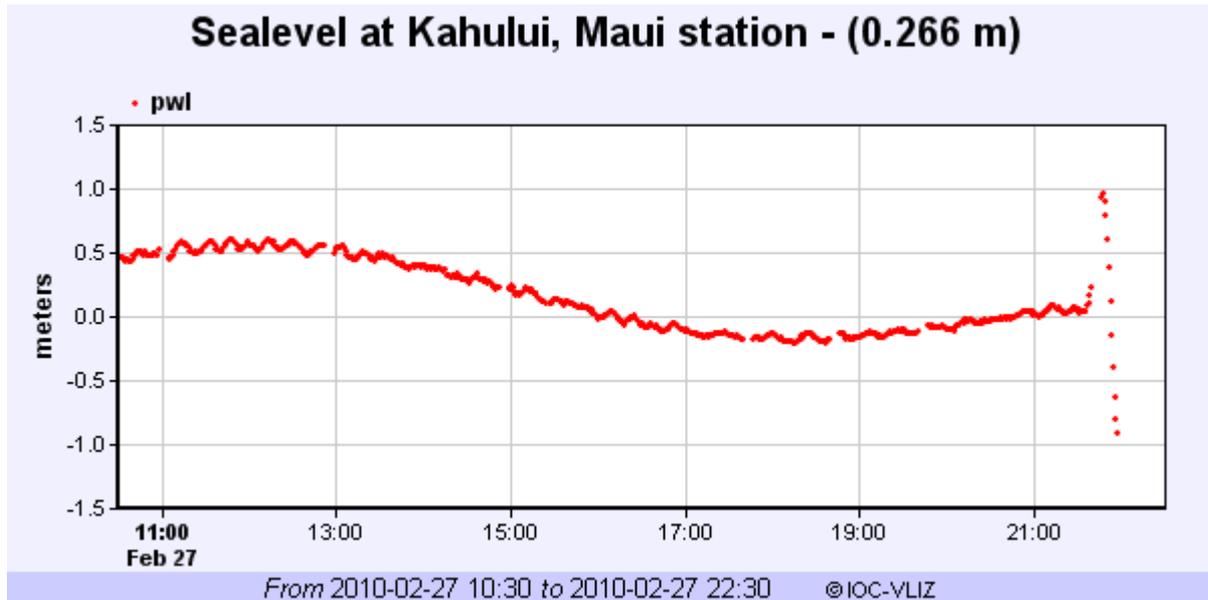
防災上の留意事項

太平洋沿岸では、1～3m程度の津波が予想されますので警戒してください。

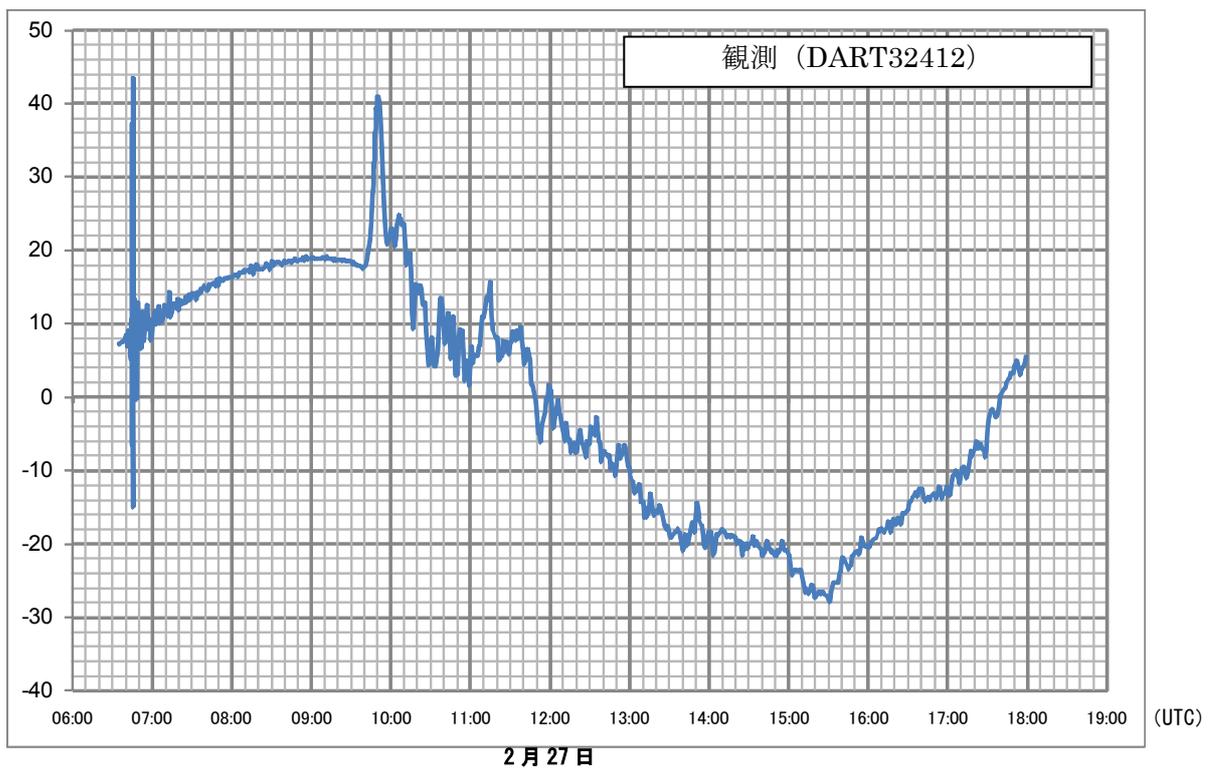
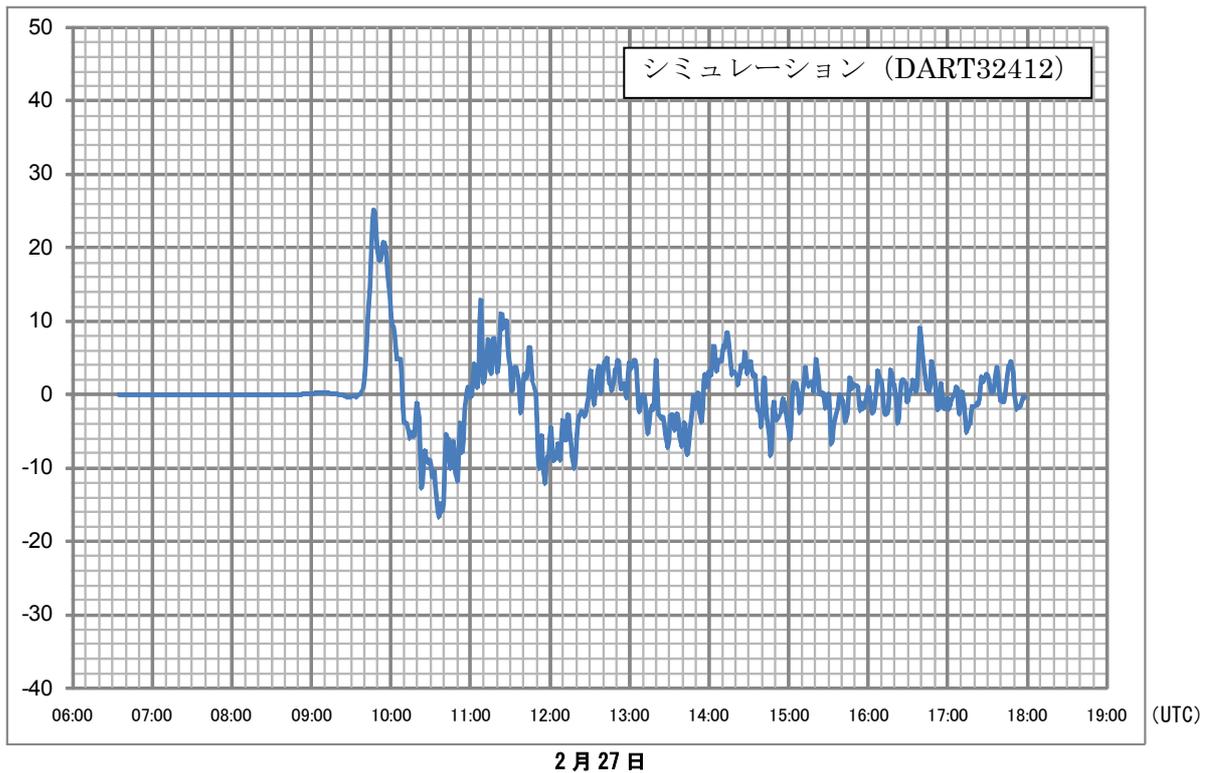
海外津波波形(2010年2月28日7時30分現在)

出典:国連教育科学文化機関(ユネスコ)政府間海洋学委員会(IOC)ホームページ
(<http://www.ioc-sealevelmonitoring.org/>)

カフルイ



DART システムによる観測とシミュレーションの比較



DART システム

DART(Deep-ocean Assessment and Reporting of Tsunamis) システムは、深海底に設置した水圧センサーにより津波の高さを測定し、海上のブイと上空の衛星を経由してデータを伝送する、米国大気海洋庁 (NOAA: National Oceanic and Atmospheric Administration) により開発、運用されている。

URL: <http://www.ndbc.noaa.gov/dart/dart.shtml>

津波の到達予想時刻

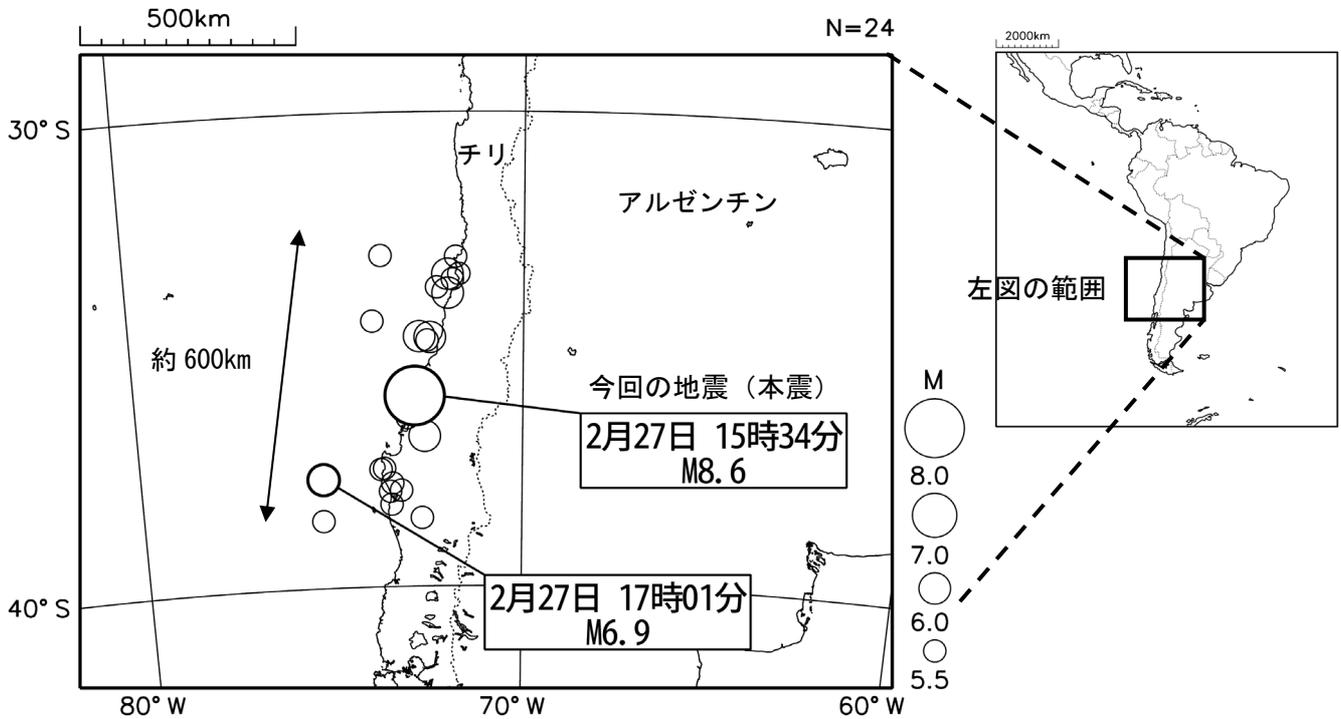
(各地の沿岸において、最も早く津波が到達する時刻を示す)

北海道太平洋沿岸	28日13時00分
北海道日本海沿岸	28日14時30分
オホーツク海沿岸	28日13時30分
東北地方日本海沿岸	28日14時30分
東北地方太平洋沿岸	28日13時30分
関東地方	28日13時30分
伊豆・小笠原諸島	28日13時00分
東海地方	28日14時00分
瀬戸内海沿岸	28日16時00分
近畿四国太平洋沿岸	28日14時30分
九州地方西部	28日15時30分
九州地方東部	28日15時00分
薩南諸島	28日14時30分
沖縄県地方	28日14時30分

2010年2月27日15時34分頃に南米西部で発生した地震について

震央分布図

(2010年2月27日12時~28日6時(日本時間)、M5.5以上)



※ 震源は米国地質調査所による

上図の地震活動経過図

